

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	243	99.6%	
	延べ利用者数 (人)	2,840	2,190	77.1%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	219	89.8%
		自主事業 (回)	470	388	82.6%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,735,000	13,882,000	101.1%
		利用料金収入(売上) (円)	2,414,000	1,861,500	77.1%
		自主事業収入 (円)	4,200,000	2,616,745	62.3%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円)		20,349,000	18,360,245	90.2%
	支出	人件費 (円)	10,541,700	11,606,263	110.1%
		維持管理経費 (円)	7,072,000	5,485,442	77.6%
		自主事業関係経費 (円)	2,019,533	1,853,765	91.8%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円)		19,633,233	18,945,470	96.5%
	収支 (収入－支出) (円)		715,767	△585,225	△81.8%
諸経費 (本社運営費など)		0	0	0%	
総収支 (円)		715,767	△585,225	△81.8%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症予防による休館の影響で1ヵ月分の活動はなかったが、開館日数は予定通り行えました。 延べ利用者数は計画より下回っていますが、昨年度より増加している為、今後も継続して利用者の増加に努めていきます。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業では、利用者のニーズに沿った活動を積極的に行うことができました。 自主事業では、介護職員初任者研修や新規講座により利用者数も昨年度より増加傾向にある為、引き続き次年度も利用者の意見を取り入れながら実施していきます。</p>	<p>【収支状況について】 収入については昨年より増加しているが、人件費等の支出が増加しているため、経費削減できるよう努めていきます。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 延べ利用者数は計画値を下回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響で休館の影響を受けながら、昨年度より増加している事は、評価できる。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、利用者のニーズに応え、活動できたことは評価できる。自主事業については、新規講座の開設等で延べ利用者数が1割増となっており、利用者の意見が取り入れられたセンター運営になっていることは評価できる。</p>	<p>【収支状況について】 新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、収支のバランスが悪くなっている。適切な経費管理等を行い、収支のバランスの適正化に努めていただきたい。</p>
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業では下半期、利用者のうち介護保険へ移行する方が多くみられたものの、通年では延べ利用者数が昨年度より増加しています。新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、さらに広報活動に取り組んでいきたいと思えます。</p> <p>自主事業では利用者の意見を取り入れながら、さらに新講座を増やすことに努めていきます。</p> <p>引き続き、必須・自主事業ともに居心地の良い空間、継続利用したくなる雰囲気を作り、皆様の生きがいや楽しみとなるようなセンターを目指していきたいと思えます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>必須事業については、新型コロナウイルス感染症の影響もありながら、延べ利用者数が昨年度より増加したことは、評価できる。引き続き利用者のニーズを捉え、新規利用者の獲得に努めていただきたい。</p> <p>自主事業については、利用者の意見を取り入れながら、魅力ある新規講座を増やせるよう努めていただきたい。</p> <p>両事業とも引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、利用しやすい環境作りに努めていただきたい。</p>